

### 京浜グループ協議会

2009年7月13日（月）品川のグランドプリンスホテル高輪において京浜グループ14クラブの会長・幹事ご列席にてグループ協議会を開催いたしました。

議題はIMについてと協議会の今後についてでした。非常に活発なご意見があり、IMの目的、経過等の説明がありIMの開催についてはアンケートの結果待ちとなりました。協議会については年内2回開催し、6クラブ8クラブ別々の開催は行わないこととなりました。

### ガバナー補佐のクラブ協議会

7月になり待望の久邇年度が始まりました。ガバナー公式訪問の日程が決まり東京南RCに次いで、我が京浜グループ8クラブが最初の公式訪問に決まりました。昨年から続いて開かれた研修会で、教えて頂いたことの資料を見直す時間も無く、ガバナー補佐のクラブ協議会が始まりました。全く初めてのことなので、どうしたらいいか考えておりましたが、幸いなことに最初に訪問するクラブが、日頃から親しくして頂いている東京高輪RCでした。1995年の創立ですが若い会員の方が多く非常に活気のあるクラブなので、この機会に自分自身勉強させて頂こうと存じました。昨年米国で起きたサブ・プライム・ローンの破綻は、世界的な経済不況に発展し我が京浜グループは伝統ある京浜工業地帯を地盤としているため、物づくりの会員の方が多く、不況の影響を受けて会員数は減少し、クラブ運営にご苦労されています。そこで各クラブの良い点はグループ内にご紹介して、少しでもクラブの運営にご参考になればと存じました。

### 各クラブのテーマ

- 東京品川RC「50周年を全員で楽しもう」
- 東京大井RC「エンジョイ・ロータリー」
- 東京港南RC「楽しい港南ロータリークラブ」
- 東京大崎RC「魅力あるクラブライフを創造し、社会に奉仕を」
- 東京京浜RC「友情・奉仕と楽しいクラブ」
- 東京マリーンRC「会員増強について」
- 東京白金RC「ロータリーを知ろう」奉仕だけでなく親睦だけでなくバランスの良いクラブでありたい
- 東京高輪RC「新たなる奉仕の精神をもって活力あるクラブで」

### クラブ協議会に同席して

- 7月7日（火）から始まった協議会は、どのクラブも会長、幹事を始め以前地区の委員会で一緒した懐かしい方にお目に掛かれ非常に温かく迎えて頂き恐縮いたしました。例会場へ入った感じが若いクラブほど明るくて活気がありました。協議会なのでどのクラブもマイクを回し活発に意見を述べられましたが、あるクラブだけは会長一人でお話しになり会員は黙って聞いていらっしゃいました。
- 増強については3クラブが協議会の席上新入会員を紹介全員拍手でお祝いしました。会員のご指示で各自1名は紹介することとなっているクラブ、自分の名簿から5名の候補者を選び難易度を付けて会長に提出、会長は増強委員長や幹事とこれにより対応するクラブがございました。2クラブが増強のための分かり易いパンフレットを作り活用していました。昼例会では仕事の関係で落ち着かないので毎月最終例会を夜間例会として入会候補者と話し合える場を作ったクラブもありました。地元イベントに参加してPRを行う等活発なご意見がありました。
- 奉仕活動についてはロータリー交換留学生で留学終了後もなお日本での進学を希望する学生の学業及び生活面の援助をしているクラブがあり感心しました。例会場のホテルと提携「ホテルエコ」を実施、ゴミを減らすことから環境保護を実施宿泊客にも協力を要請備付の洗面用具を使わなかった場合、ホテルはクーポン券を発行チェックアウト時クーポン券の残りをご寄付頂きホテルはその金額をユニセフに寄贈しているクラブ。NPO法人を設立CHUUK州の水に続いて現地の状況を検討のうえ電力供給等を検討しているクラブ。目黒川沿いの櫻の植樹、川の清掃と屋形船の遊覧を企画しているクラブもありました。
- 京浜グループは地図で見ても狭い地域に14クラブが密集していて増強の難しい地区ですが、各クラブとも知恵を出しご苦労されている状況がよく分かりました。各クラブとも奉仕活動には積極的に、昨年のCHUUK州の水問題のようにグループ内に何か皆で協力し合えるものが出来てくるものと確信しております。予算ですが1クラブだけが赤字予算で他は皆赤字で余剰金から取り崩しておりました。ここでも増強の必要性を強く感じました。8クラブ中の5クラブが品川駅前のパシフィックホテルで例会を開いていらっしゃいますが、来年9月でパシフィックホテルが閉館となりますので、例会場と事務局の移転問題でどのクラブも大変困っていらっしゃいました。地区の委員会が重複して開かれることがあり、出席したくても出来ないことがあるとのご要望がございました。ガバナー公式訪問が近づいて参りました。次回はこれを中心にご報告申し上げます。

